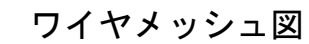
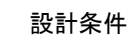
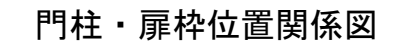


(風荷重は昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



() 内は芯径を示す。



風 荷 重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
雪 荷 重・・・積雪深さ1.9m以下(雪密度0.3t/m³)
荷重は沈降圧のみとする。
尚、風荷重と雪荷重の組合わせは行わない。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m² (10 t/m²)
凍土深さ30cmとする。

備考

1. 外装について
- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| ・門柱、枠体
ジョイント
押え金具
ワイヤメッシュ | ・・・ 亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装 |
| ・バンド | ・・・ 溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装 |
| ・ボルト、ナット | ・・・ 溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理 |
| ・戸当り付両面回転施錠
スペーサー | ・・・ 溶融亜鉛めっきのみ |
2. 本図門扉は片側180°開きとする。

 注意

- ・施錠門柱の扉開き側に障害物（兼用フェンス、壁など）を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要である。